

ナウマン通信



2021年
1月7日発行
第30号

大阪市立我孫子南中学校

三日坊主も・・・

1月7日、無事に3学期の始業式を迎えることができました。
始業式でお話しした内容を紹介させていただきます。

始業式

3学期 始業式 校長講話

あけましておめでとうございます。新しい年の始まりと共にいよいよ最終学期のスタートとなります。この始まりの時に2点、皆さんに話しておきたいことがあります。よく聞いてください。

昨年の1月に初めて日本で新型コロナの感染者が確認されました。それから1年が経とうとしていますが感染者は増え続け、尊い命を失う方もあとを絶たない、いまだ先行きの見えない状況が続いている。今日から東京を中心に緊急事態宣言が発令される見通しです。大阪もいつそうなってもおかしくない状況です。改めて感染予防の徹底に心がけてほしいと思います。そんな中で現在、全国的に新型コロナウイルス感染者、濃厚接触者とその家族や、新型コロナウイルス感染症の治療に当たられている医療機関や医療従事者、その家族などが偏見や差別につながる風評被害に苦しんでいる状況もあります。このような偏見や差別は決して許されるものではありません。

君たち自身もそして大切な家族や身近な友達など、誰もが感染者、濃厚接触者になりうる状況であるということを知ってほしいと思います。どうかお互いに相手のことを思いやる気持ちを持ち続けてください。そして不確かな情報に惑わされ、人権侵害につながることのないように、新型コロナウイルスについての正確な情報を知り、「正しく恐れ」冷静な対応をしてください。

2点目は三日坊主についてです。みんなは「三日坊主」という言葉にどういう印象を持っていますか？何かやろうとしても飽きやすく長続きしない、途中であきらめてしまうなど、どちらかといえば悪い印象を持っていると思います。実際に辞書で調べてもそういう意味でのっています。では新しい年の始まりの時に、みんなは何か決意したことはありますか？「勉強を頑張ろう」「クラブで結果を出そう」「1・2学期の失敗を克服しよう」「あいさつをしよう」「家の手伝いをしよう」などなど、なんでもいいので目標を持って欲しいと思います。

どうせ続かないからと決意することや目標を立てることから逃げないで欲しいと思います。三日坊主になってもいいのです。三日坊主も10回やれば30日やったことになります。最初からあきらめて何もしないよりは3日だけでもやることのほうが大切なのです。その繰り返しがやがて長続きし、大きな自分の力になることだと思います。さあ、節目の時、何かを始めていきましょう。